

井上咄々 あつち 小説家、俳人。明治十一年一月二十日愛知縣生れ、
 大正十一年七月十一日歿（八六—九三）。本名精一。別號不願醒客、
 九德、九德散士、九德山人、井上九德、桐友散士、深川夜鳥、深川夜
 雨、玉山、破垣花字等。明治二十二年第一高等中學校中退。在學中沿
 波瀾臺、山田三子、永井荷風等と句作交遊。大學館に入社、のち加賀
 藩論議所、毎夕新聞社勤務。この間俳句結社秋聲會、巖谷小波の木曜
 會かひに加はる。荷風と親しく、最初の『荷風全集』全六卷（春陽堂刊）
 の編輯を擔當。

著書『遊學書生』（明治二十五年五月）『二十日大學館』、『花嫁新話
 百話』（井上九德名、明治二十九年十一月十五日大學館）、『滾論語』
 （大正二年七月）『二十日井上書院』等。

